

まちづくりを行います！

笑顔「^{せい}そお生」プロジェクト

ではもちろん、出會支援を実施すること家族が増え、多くの環境を作ります。

お生^{せい}プロジェクト

の連携のための拠を整備することで、んでいても安心してりをすすめます。

5

地域の課題解決力「^{せい}そお生」プロジェクト

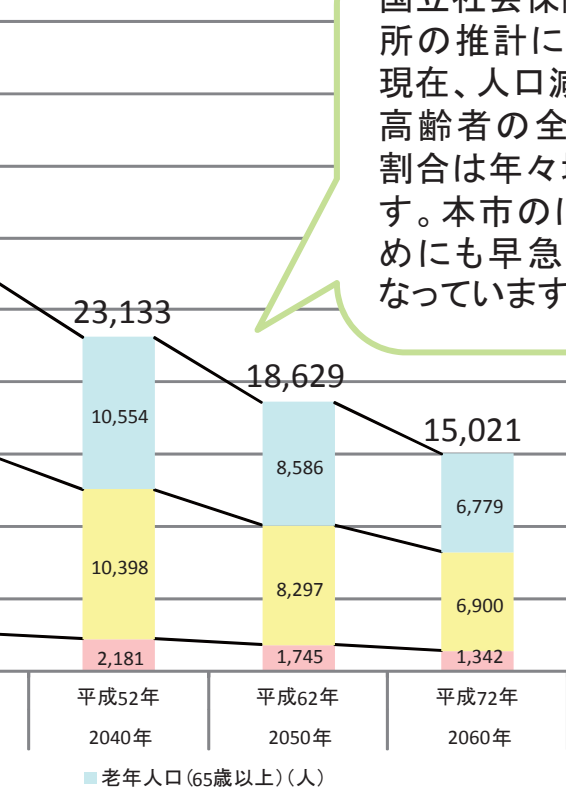
本市行財政改革を進めることで、行政としての効率を高めるとともに、地域やNPO、企業や個人等とも連携し、広い視点で地域活性化のための取り組みを行います。

6

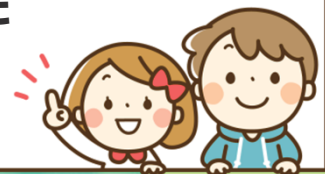
教育・環境施設「^{せい}そお生」プロジェクト

公衆衛生の基盤となる環境施設(クリーンセンター)の改修を環境に配慮しながら実施します。教育施設についても子供が安心して学べるよう計画的に改修します。

将来人口推計



本市のまちづくりの指針となる2つの計画が策定されました



本市の将来像・長期的なまちづくりの基本目標を明らかにし、その実現のための取り組みや、市民と行政の協働・連携などまちづくりの指針を示す本市の最上位計画です。



6つのプロジェクトに沿った

1

しごと「^{せい}そお生」プロジェクト

本市住民が希望する分野の職場で就労できるよう、産業との出会いの場づくりを行うほか、起業支援、本市基幹産業の第1次産業後継者育成に取り組みます。

2

にぎわい「^{せい}そお生」プロジェクト

転入者増、本市に滞在する人の数を増やすための取り組みを行います。本市の魅力をPRし、「体験」に重点を置いた取り組みを行います。

3

家族の

妊娠・出産、子育て・結婚に向けたで、本市で暮らす子供が活躍できる

4

生活環境「そ

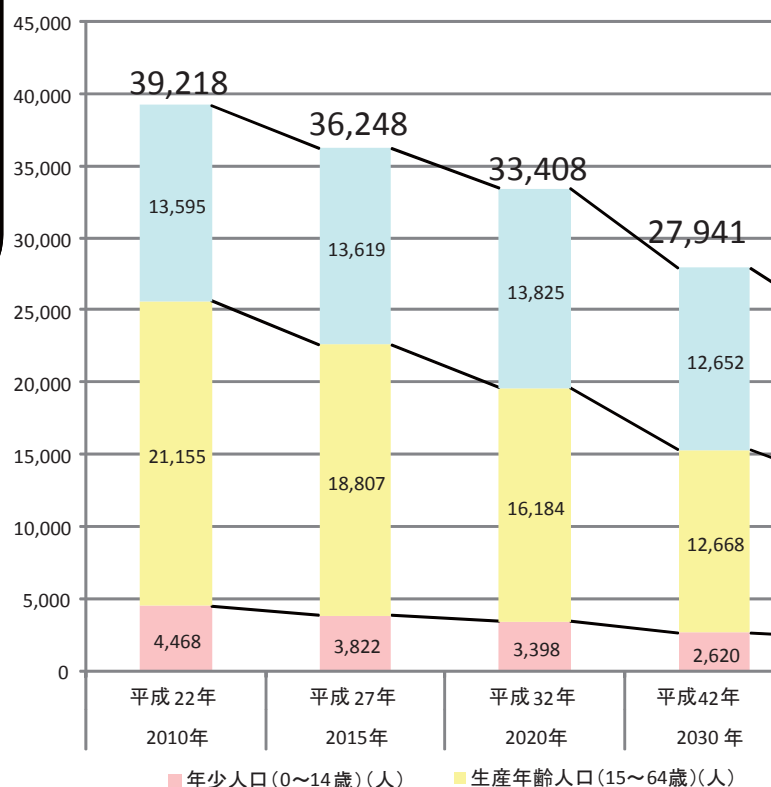
市街地と山間部点と地域交通網本市のどこに住暮らせるまちづく

「第2次総合振興計画」における将来像を達成するために、本市は6つのプロジェクトに取り組みます。①～④までは「まち・ひと・しごと創生総合戦略」と共有し、⑤・⑥の計画と連携しながら将来像の達成を目指します。

本市の若者を中心とした人口減少を受け、人口減少が本市に与える影響を分析するとともに、人口減少を緩やかにし活気のあるまちづくりを行うための本市の取り組み方針を示すものです。

<図1>

国立社会保障・人口問題研究所による



「第2次総合振興計画」の主な内容

1. 将来像 本市が目指すべき「まちの姿」であるとともに、本市のまちづくりに関わる誰もが大切にしたい基本的な考え方です。

豊かな自然の中で みんなが創る 笑顔輝く元気なまち

2. 基本方向 本市の「将来像」を受けて設定される政策のスローガン・基本的な方向性を示すものです。



- ① 市民主役の協働のまちづくり
- ② 市民のこころ安らぐまちづくり
- ③ 地域資源を活かし、活力とにぎわいのまちづくり
- ④ 市民生活の土台を守るまちづくり
- ⑤ 個性豊かな教育と文化のかおるまちづくり



3. 基本計画 「基本方向」を踏まえ、より具体的な政策の方針を示すものです。

①市民全員が一体となって課題を解決するまち

自治会活動の活性化、未利用市有財産の有効活用、最新情報の提供・共有、行財政改革の推進、交通体系の整備、自主運営地域活動の支援等

②市民がお互いをいたわり合い、支え合うまち

障がい者専門相談窓口の整備促進、無年金者の防止、生活保護相談体制の充実、受診率・健康意識の向上、ファミリーサポートセンターの導入等

③健康的、清潔で快適な市民生活を送れるまち

健康づくり拠点の充実、感染症予防に向けた知識普及、生活習慣病の発症・重症化予防、ごみ等の分別意識の徹底、生活排水等適正処理、廃棄物処理施設整備等

④雇用が安定し若者が集うまち

雇用機会の発掘、多様な訓練を組み合わせた人材育成・就業支援、企業力アップの支援策による雇用の拡大等

⑤大地の恵みを活かしたまち

新規就農者・後継者育成支援、組織化による産地の維持拡大、畑かん水利用による所得向上、集積と再整備による農地の有効活用、畜産農家の防疫対策の向上、再造林啓発活動等

⑥人が行き交い、元気なまち

商品券等による地元消費の喚起、起業・創業希望者向け相談窓口の設置、ブランド商品の発掘・展開、新たな観光資源の発掘・PR、企業誘致支援員の配置等

⑦市民生活を支えるインフラが充実したまち

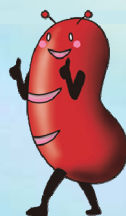
市道等の適正管理、幹線道路の早期整備、橋梁等の長寿命化対策、河川整備、計画的な公営住宅の整備と維持管理等

⑧防災、減災により市民生活を守るまち

消防体制の充実化、設備機器等の整備、自主防災体制の充実、治山・治水・砂防事業による災害の未然防止等

⑨市民全員が生涯学び、互いを高め合うまち

学校施設・ICT機器等の整備による教育環境の充実、給食における地産地消・食育の推進、生涯学習・スポーツの推進、芸術文化活動の活性化、民俗芸能の伝承保存等



本市の人口対策を含むまちづくり全般の計画になります



お問い合わせ先

曾於市役所 企画課 地域創生推進室 ☎:0986-76-8802
第2次曾於市総合振興計画、曾於市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、本庁および財部支所・大隅支所の情報公開コーナー並びに本市ホームページで公開中！※総合振興計画については、3月下旬に公開

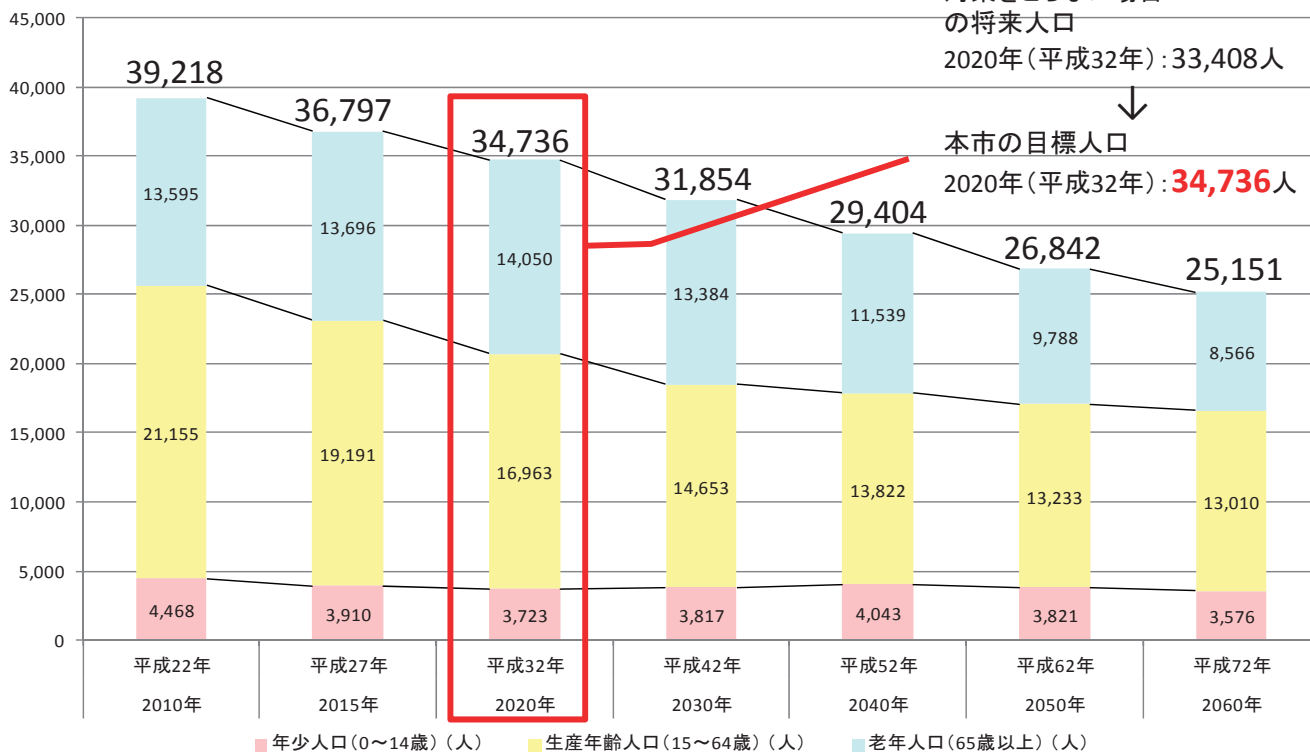
1. 人口ビジョン策定の目的

本市の将来人口について分析を加え、本市が抱える現状の課題を明らかにするとともに、本市の目標人口とその実現のための取り組みの方向性を示します。

2. 本市が目指す将来人口

人口減少のスピードを緩やかにするとともに、高齢化率が上昇しないよう人口対策を進めます。

<図2> 独自推計に基づく将来人口推計



3. 総合戦略策定の目的

「人口ビジョン」で示された本市の目標人口実現のための具体的な取り組み(政策)と目標(値)を示します。

4. 総合戦略の内容



「しごと『そお』生」プロジェクト

- ①起業・創業促進事業②新商品の開発支援、販路開拓事業③企業誘致推進事業④若者就労支援事業⑤農畜林業の担い手確保、育成支援事業



「にぎわい『そお』生」プロジェクト

- ①定住対策促進事業②特色ある観光事業③田舎暮らし農業体験等による移住推進事業④曾於市の魅力・情報発信PR事業



「家族の笑顔『そお』生」プロジェクト

- ①恋活支援事業②地域子育て支援拠点事業③子育て世代経済支援事業④そおっ子の総合的な学習向上推進事業⑤男女共同参画推進事業



「生活環境『そお』生」プロジェクト

- ①小さな拠点(多世代交流・多機能型)の形成支援②地域コミュニティ支援事業③地域交流事業④公共施設の最適化事業⑤広域連携事業の推進

本市の人口減少対策に中心をおいて策定されました